

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.74

萩ジオパーク推進協議会

| 2021年4月30日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

令和3年度がスタートしました！

新会長あいさつ

この度、萩ジオパーク推進協議会会長に就任いたしました、萩市長の田中文夫です。私は、「①明るく元気な萩市に、②有言実行、③現場第一主義」で、各施策を行って参りたいと考えております。さて、萩ジオパークのエリアである、萩市、阿武町、山口市阿東地域は少子高齢化が叫ばれて久しく、昨年来のコロナ禍にあって、主要産業である観光業を始めとして地域経済は停滞しています。そのような状況下で、萩ジオパークは『日本中の人々の心の中に大地と向き合い、受け入れ、共に生きる意識を育む』というミッションの下、基本構想および実行計画に基づき着実な取組みを進めて参りました。今後、さらに地域の皆さまの声を聴き、ボトムアップで活動を深化させ、持続可能な地域、明るく元気な「萩ジオパーク」を一緒に作って参りましょう。よろしくお願いいたします。



Fumio Tanaka

新メンバー

新事務局長

新メンバー

Fuminori Ikeda

Yasuko Itou

Kazuya Nakamura

初めまして、4月から萩市役所に採用されジオパーク推進課に配属となりました、池田文紀です。出身は萩市であり、幼少期から萩の自然や歴史に触れながら育ちました。この生まれ育った萩の地で、萩の地に携わる仕事ができることに喜びを感じています。社会人一年目であるため不慣れなことも多いですが、ジオパーク活動推進のために尽力したいと思います。

本協議会が発足して以来、事務局でお世話になって参りましたが、この度、萩ジオパーク推進協議会の事務局長を務めることとなりました、萩市ジオパーク推進課長の伊藤靖子です。これまで以上に地域の皆様と手を携えて活動に取組み、率先して、大地と人のつながりを楽しんでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

初めまして、4月からジオパーク推進課に配属となりました、中村和也と申します。3月までは、観光課で仕事をしておりましたので、萩ジオパーク活動のことは知っていたつもりでございました。着任してみると、正しく理解できていなかったことや知らないことの多さに驚かされています。地球目線にたった萩ジオパークの様々な活動を、皆さまと一緒に取り組んで参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

令和3年度の萩ジオパーク推進協議会総会は、5月14日（金）午後2時から萩市役所大会議室で行います。

笠山に カフェと展示休憩室が オープン！

1991年3月に北長門海岸国定公園の見どころのひとつとして建設された、笠山山頂展望台を萩ジオパーク活動拠点のひとつである笠山エリアの主要拠点施設として、2階にカフェスペースを、3階に展示休憩室を整備し、5月1日（土）からリニューアルオープンします。

○2階カフェ 兀兀（KOTSU KOTSU）



運営会社：合同会社 T & B
営業時間：11:00～17:00
（L.O.16:00）
定休日：木曜日



○ファラフェルサンド

ファラフェルは中東発祥のスパイシーなヒヨコ豆のコロッケです。肉を一切使わず萩の豊かな大地でとれた野菜をもちこんで、宗教や文化を超えて多くの人を楽しめるサンドイッチです。



○バスク風チーズケーキ

バスク風チーズケーキ発祥の地であり、美食の街として知られるサン・セバスチャンで味わった、現地のレシピを再現しています。



○ドリンク

中国茶、コーヒー、ソフトドリンクをご用意しています。

※オープンを記念して、カフェ利用者先着100名様に新登場『笠山火山スコリア』の無料試食を行います。絶景を眺めながら、ビジュアルがほぼ笠山スコリア（岩滓・がんさい）をかみしめてください。またカフェ兀兀（こつこつ）では『笠山火山スコリア』を販売します。ぜひお土産に！

○3階展示休憩室

美しい眺望・景観をゆっくり楽しむことができる空間をコンセプトにリニューアルしました。また、小さな火山・笠山から見る萩の大地の成り立ちと人の暮らしを伝えるためのパネルを設置しました。今後はジオツーリズムの拠点として、いろいろな人が交流できるような空間となるよう活用していきましょう。



開館時間：
10:00～17:00

地元越ヶ浜の皆さんを中心に活動する「笠山ジオの会」が、笠山山頂を舞台に5月から笠山の成り立ちがわかる実験と火口見学のツアーを定期開催します。笠山ジオの会は約3年半前から活動を始め、楽しみながら笠山の成り立ちがわかるプログラムを開発してきました。迫力の噴火実験はいつも歓声が上がり、火山の石に自分の手で触れ観察する時間は誰もが夢中になってしまいます。所要時間15分で、気軽にご参加いただけます。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください！

【開催日】5月1日、15日、29日

以降は第2、第4土曜日

【時間】13:00～、14:00～、15:00～の
1日3回。各回所要時間15分

【料金】高校生以上200円／小中学生100円／
乳幼児無料

【受付】当日現地受付。先着10名

○笠山噴火実験&火口見学ミニツアー

定番お土産誕生?! ジオ菓子®『笠山火山スコリア』新発売!

「萩ジオパークフェア2021」にお越しいただいたジオガシ旅行団の鈴木美智子さんがつくる石そっくりのお菓子「ジオ菓子」の新商品として、『笠山火山スコリア』が発売されます! 材料には、むつみ地域の酒米とう精工場から分けていただいた米粉を使い、実物のスコリアと見比べながらつくられた、こだわりの塊です。専門家がルーペで見ても納得する完成度ですが、とてもおいしいチョコレート焼き菓子です。カフェ「兀兀(こつこつ)」で買うことができます。おひとついかがですか? 税込440円。



皆さんの特色あるジオパーク活動を応援します! ～萩市ジオパーク活動補助金のお知らせ～

ジオパークという手段を用いて持続可能な地域社会の発展を目指しつつ、大地の遺産を守り、学び、生かすための主体的で特徴のある皆さんの活動に対して、今年度も萩市は**ジオパーク活動補助金を交付**します。補助金額は**最大25万円**。萩市に拠点のある市民活動団体や自治会・町内会などで構成する団体が対象です。補助対象の事業は令和4年3月18日までに完了することが条件です。

募集は5月21日(金)まで。募集に関する詳しい内容及び申請書類は萩市公式ホームページからご確認できます(QRコードからアクセス可)。

「こういう活動に補助金が出るの?」から、「こんな活動がやってみたい」などのアイデアもお気軽にご相談ください。今はコロナ感染防止対策で積極的な活動はできませんが、今後、収束の際には多くの皆さんのジオパークを通じた様々な活動が展開されることを期待しています。



【令和2年度活動実績】

昨年度の補助金交付団体は、特定非営利活動法人NPO萩元気食の会(64号参照)と萩ジオツーリズム協会の2団体でした。活動概要を報告します。



事業名: 萩の大地の魅力を伝えたい～萩の大地の成り立ちを空と水面下から探る～
事業概要: ①阿武火山群など萩の大地をドローンおよび水中ドローン、360°カメラ撮影、②撮影画像の編集、③オンラインツアー(10/24、11/28、2/23)および萩ジオパークフェア(3/14)の企画への画像提供を行った。



事業名: 萩ふるさとごはんプロジェクト～萩の大地から生まれた、萩の食材と郷土料理を楽しもう
事業概要: ①萩の食を楽しむクッキングイベントの実施(11/8、12/13、1/24)、②萩ふるさとごはんウェブサイト(https://hagifurusatogohan.localinfo.jp/)、③萩ふるさとごはんガイドブック・イラストレシビの作成を行った。

祝！「GI萩」が誕生しました！

3月30日、「地理的表示（GI）制度」（農林水産省）に、萩の日本酒が「GI萩」として登録されました。“地域ならではの理由を、自然的要因と人的要因という切り口からひも解き、品質の基準も明確にすることで、「ここにしかない」ことを証明して国の財産として守っていく制度です。

実は、萩ジオパークから専門員の白井が申請のお手伝いをしました。これまで“大地と人のつながり”という切り口で日本酒を題材にしてきましたが、こうした形でお役に立てたことは嬉しいですね。萩の日本酒が地域の自然や歴史と共に紹介され、世界中の人たちに深く味わっていただける機会が増えていくと思うと、ワクワクします。

また、酒造りと関連の深い特徴的な自然景観や町並みと合わせて酒蔵を巡るような酒蔵ツーリズムも注目されるチャンスです。3月には、『はぎまえ698合同会社』さんが実施する『FURUSATOサイクリング【日本酒コース】』を体験させていただきました。むつみ地域を舞台に日本酒造りの行程をサイクリングで巡るというものです。今年の秋には、山口ゆめ回廊博覧会『ゆめ散歩』のプログラムの1つとしても実施予定なので、ぜひ参加してみてください。



FURUSATOサイクリングで走るむつみ地域の田園風景

「GI萩」ってなんだろう？

【萩ジオWeb講座・特別編】
『GI萩』誕生記念！
萩の大地と日本酒について



<https://youtu.be/pjR22IZOylo>

4/24

萩城下町でオンラインジオツアー！

毎月開催しているオンラインジオツアーですが、4月は萩城下町を舞台に実施しました。お土産物屋さん立ち寄って参加者の皆さんに好きなものを選んでいただき後日発送するなどの新たな仕掛けにも挑戦しながら、最後には地質や地形と城下町誕生の関わりをひも解くジオパークらしい内容となりました。今回から旅行業者のHISさんを通しての販売となったこともあり、これまでジオパークと関わりがなかった一般のお客様にも多く参加していただくことができました。今後も様々な方に参加していただきたいですね。



5月の予定

●【オンラインガイドツアー】「どこでもジオツアー」#12「小さな火山・笠山探検隊（仮）」

5月29日（土）10：00～11：30 旅の舞台：笠山 内容：オンライン会議ツール「Zoom」を使って行うオンラインツアー 参加費：4,000円（プレミアムプラン：お土産付き、10名） 申込：旅行紹介サイト「ベルトラ」からクレジット決済 販売期間：5/1～5/24 主催・問合せ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）

○ geoとも（萩ジオ友の会）定例会「ジオ探訪」

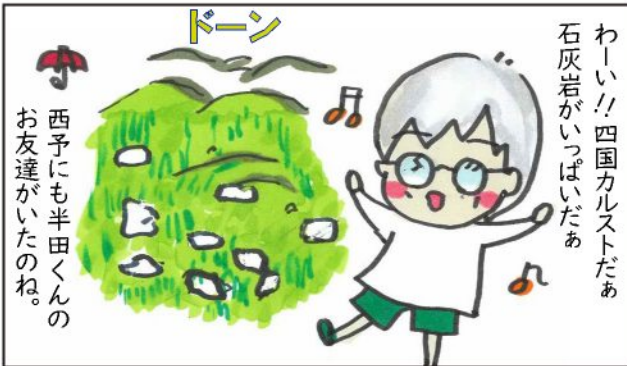
5月15日（土）9：30～16：00 集合場所：萩市中央公園 内容：火山台地の平蔵台と石灰岩の半田台へ 参加費：実費 主催：geoとも 問合せ：geoとも 桂（0838-21-7173）、中西（080-8749-9383）

今回は7話のみよ

がんばれ!半田くん

原作：わっきー教授 画：白玉だんご

第48話 四国西予ジオパークへGo!



わっきー教授のつぶやき

高知県室戸ジオパークを離れ、今回は愛媛県西予市の四国西予ジオパークに来ましたね。

四国西予ジオパークは、 Gondwana大陸の一部で形成された地層や岩石など、多様なジオサイトが存在します。同じGondwana起源ということで、「ここはかつてオーストラリアだった」なんてノボリが立っていたこともあり、大笑いした記憶があります。オーストラリアなんて名前は、その時代には存在しないのにね〜。それでも、黒瀬川構造帯という名前の起源となった黒瀬川地区が存在し、日本の地質学研究的メッカであり続けたことは事実です。

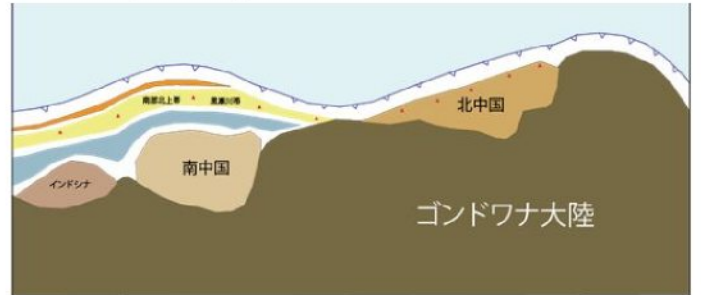


図1 Gondwana大陸の近くにいた日本(約4-5億年前)

高知県と愛媛県の県境の四国山地にある「四国カルスト」は、石灰岩が連なる地域で、カルスト地形が広がっています。最近その付近の地層の年代が、半田地域の地層と同じことが分かったので、四国カルストは萩ジオパークの半田地区や秋吉台と同じ時代に形成され、同じ時代に付加した石灰岩であることが分かってきました。まさに半田君と親戚同士だったのです。図に示したように、遠く離れていても、もともとは連続した1つの付加体であることが分かります。

次号も引き続き、四国西予ジオパークをご紹介します。どうぞお楽しみに!

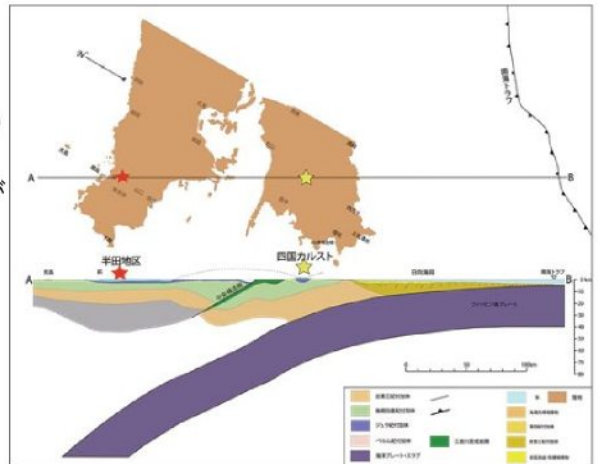


図2 萩ジオパークの半田地区と西予ジオパークの四国カルストの関係を示す図